



小倉一純

おぐら かずよし

北大経済学部卒業後、日本製鉄を皮切りに製造業畑を歩く。四十二歳で退職後五十七歳で文筆の世界へ飛込む。随筆春秋、文芸思潮のエッセイ賞で受賞多数。現在、随筆春秋会員。

受賞の言葉

小倉一純

このたびは栄えある文芸思潮エッセイ賞で大きな賞を受賞することができました。感激です。思えば初応募から苦節八年となります。作品の主人公である亡き父は大正十四年生まれで年齢は昭和の年号と重なります。今年には戦後八十年、昭和百年、亡父生誕百年と節目の年に当たります。作品は高齢となった父からの聞き書きで一作にまとめました。文学史上の著名人物ともリンクしています。ご一読頂けると天国の父も幸せです。



本体価格 1,600 円+税
御注文はアジア文化社まで



本体価格 1,400 円+税
御注文はアジア文化社まで